

新高サッカー一部通信

2020年
2月27日 発行
北海道新篠津高等養護学校
サッカー部

全国大会、応援・ご協力ありがとうございました

「第5回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会」への出場が決まってから数ヶ月間、手探りで準備を進めてきましたが、たくさんの方々から御支援をいただき、出場を果たすことができました。

新篠津高等養護学校（以下、「新高」）は2回戦からの出場で、対戦相手は沖縄県立沖縄高等支援学校、結果は2-2（PK2-3）で惜しくも敗退してしまいました。

北海道代表として初めて出場した全国大会の舞台。全国のレベルの高さを肌で感じながらも、自分たちが取り組んできたことが間違いではなかったという確かな手応えも感じることができました。それでも、勝たせてあげられなかったことは、顧問として責任を痛感しています。最後まで全く諦めることなくボールを追いかけて続けたスタメンの選手達、ベンチから戦況を静かに見つめながら時に声を掛けた交代メンバー達、遠くから駆けつけていただいた保護者の皆様、インターネットの速報をチェックしながら一喜一憂していただいた多くの関係者様、全国大会出場に関わった全ての方々への感謝の気持ちは忘れません。そして、来年度こそは「初勝利」という大きな忘れ物を取りに、全員で静岡の地に戻りたいと思います。応援ありがとうございました。



試合概要(2回戦)

午前中に行われた1回戦、沖縄県立沖縄高等支援学校 vs 岐阜県立岐阜本巣特別支援学校の試合は1-0で沖縄高等支援学校が勝ち、本校と対戦することになりました。黄色いユニフォームと良く日に焼けた肌は、南国の予選を勝ち抜いてきた強者の雰囲気を出していましたが、試合観戦をしながら相手の特徴をつかむことができていたので、落ち着いて試合に臨むことができました。



午後2時30分からのキックオフ、緊張感に包まれた中、試合は始まりました。天候は薄曇り、気温は18度程で湿度が少々高い程度ですが、北海道から来た者としては、動けばすぐに汗が吹き出る環境です。



日本代表候補の相手15番の選手や動き出しの早い10番、7番の動きを封じ込めつつ、先にチャンスをものにしたのは新高、相手DF（ディフェンダー）との競り合いに勝ったFW（フォワード）Mさんがドリブルで抜け出し、キーパーとの一対一で落ち着いて先制点を奪うことに成功しました。その後も相手の攻撃は手を休めることはありませんでしたが、GK（ゴールキーパー）Yさんが思いきりの良い出だしでシュートを打たせないプレーをしたかと思えば、MF（ミッドフィルダー）・DF陣は体を張り、同点かと思われたシュートも間一髪で防ぐ大健闘を

見せました。その攻防の中、次のチャンスでもFWのMさんが相手DFとの競り合いから抜け出して追加点を奪い、2-0で試合を折り返しました。



後半開始早々、沖縄高等支援学校は遠い距離からロングシュートでゴールを狙ってきました。中盤の攻防を嫌ってかと思われました。お互い徐々に疲労が蓄積された頃の相手右CK（コーナーキック）、左利きの15番選手が蹴ったボールは、高く弧を描きながらそのままゴール左隅に吸い込まれていき2-1。さすがに、このボールには触ることはできません。気持ちを切り替えて次のプレーに挑みましたが、勢いづいた相手の攻撃に必死にくらいついていた矢先、右サイドからこぼれたボールを相手選手がゴール正面で拾い、そのまま持ち込みシュート。GKのYさんが反応したもののゴールを決められてしまいました。試合の終盤、CKのチャンスからFWのSさんがヘディングシュートを狙ったもののゴール枠を外れてしまい試合終了。試合はPK戦に突入しました。明らかな疲労の様子が見られるなか、GKのYさんが相手シュートを防ぐフラインプレーをみせたものの、結果2-3で惜しくも3回戦進出にはなりませんでした。



【先発】

FW: SY、MT、NT MF: TT、TY、HR DF: SN、IS、SY、TS GK: YN

試合概要(交流戦)

翌16日9時から、三重県立稲葉特別支援学校との交流戦が行われました。稲葉特別支援学校は1回戦で大阪府立たまがわ高等支援学校を破り、2回戦では昨年度優勝校の東京都立志村学園に僅差で敗れた学校です。交流戦とはいえ、苦戦が予想されました。



当日は朝から雨天、気温も12度程と肌寒く人工芝のグラウンドもボールが滑る環境でした。試合は開始早々、自陣ゴール前で相手にフリーの状態でのシュートを打たれるもののGKのIさんの脚に当たりピンチを免れる場面がありました。中盤での激しい攻防を繰り広げお互いの力が拮抗する中、DFのSさん、Tさんを中止に安定した守備で相手の攻撃を摘み取り、徐々にボールを保持する時間も増え新高ペースに。後半開始早々、途中交代MFのTさんが良い流れを生み出し、相手DFの隙を抜け出したFWのMさんがGKと一対一の場面で頭の上を越えるループシュートを決めて先制。その後も優勢に試合を進め、1-0で終了。初勝利を手に入れました。



【先発】

FW: MT、NT、NY MF: TY、HR、TY DF: TS、SY、HT、TS GK: IH

【交代】FW: SY MF: TT、OM、YR DF: AS、SN、IS GK: YN